



Colaboración del
Pueblo Japonés

ハバナでの UNESCO プロジェクトワークショップ開催

2022年6月7日

7日、UNESCO のプロジェクト「ラテンアメリカ・カリブ海地域の市街地における災害リスク軽減のための能力強化プロジェクト（BERLAC5）」の一環として、「キューバの中層建築物の詳細評価と強化」と題するワークショップがハバナで開講され、吉田泰朗二等書記官が開会式に参加しました。

式典において、UNESCO 関係者によるラテンアメリカ・カリブ地域の防災能力強化に向けた日本政府に対する資金援助につき、謝意が述べられました。これに対し、同書記官は、キューバにおいて日本の防災の知見を活用いただき、技術面とともに意識面も強化いただきたい旨述べました。

BERALC 5 プロジェクトは、メキシコ、グアテマラ、ドミニカ共和国、ペルー、及びキューバを対象とした防災プロジェクトで、日本政府が資金支援を行っています。キューバにおいては、全国各地から建築や環境等の専門家が集まり、建築物の安全性強化を推進するための政策と技術者の能力が直面する課題を明らかにし、同調査に基づく政策提言が行われる予定です。



在キューバ日本国大使館 開発協力班

電話：(+53) 7204-3355, 7204-8904

メールアドレス：cooperacioneconomicscuba@hv.mofa.go.jp

ホームページ：www.cu.emb-japan.go.jp

Facebook：<https://www.facebook.com/EmbajadaJapon.Cuba/>

Telegram：http://t.me/EmbajadaJapon_Cuba